



ふるさとに育てられ ふるさとを誇りに思う

校長 三輪 太雄



飛騨地域がふるさとである人々にとって、この夏のビッグニュース^{ひだ}と言えば、斐太高校野球部が、市岐商や県岐商といった強豪校を撃破して勝ち進み、「全国高等学校野球選手権大会・岐阜県大会決勝」に初めて進出したこと。惜しくも決勝で岐阜城北高校に敗れはしましたが、私を含め多くの人があきらめかけていた“飛騨から甲子園”という夢を叶える寸前まで進んだ快進撃に、皆がたくさんの元気や勇気をもらいました。

☆左上写真→決勝進出を決め、高らかに校歌斉唱。TVの前で起立して、いっしょに歌いました。歌詞は自然に出てきました。同時に涙もじんわり出てきました。皆さんは、自分の母校の校歌を現在も覚えてみえますか…。

☆左下写真→県岐商戦、決勝機飛を打つ、前任校での教え子であるI君。中三の時、「どうしても斐太高校に入りたい。勉強も野球も両立させて頑張りたい」という強い願いをもち、必死に努力していた姿を思い出します。

☆右写真 →「広報たかやま」の表紙を飾った写真。國島高山市長も、「飛騨であってもできるんだという大きな可能性を示し、飛騨地域に明るい希望を与えてくれました。たくさんの感動をありがとう」と賛辞を贈られました。

暑い夏でした。同時に、私にとって心が熱くなった思い出に残る夏でした。母校のまさかの快進撃に、心を奮わせました。同じように心を奮わせた同級生・先輩・後輩と久しぶりに集まって語り合う中で、「ふるさと」「母校」「旧友」…を通してつながりの大切さを再認識しました。

私は、自分の生まれ育った“ふるさと飛騨高山”を誇りに思っています。飛騨高山の「風土→気候・歴史・文化…」が、私のものの見方や考え方を育んでくれました。違う土地で育てたら、きっと別人格の人間になっていただろうと思っています。保護者・家族・地域の皆さんも、飯地で生まれ育った方、嫁いでみえた方、引っ越してみえた方等、さまざまですが、それぞれ生まれ育ったふるさとを誇りに思ってみえることでしょう。そして、そのふるさとの風土が、同じ風土の中で育った仲間とのかかわりが、皆さんの人柄を形づくってきたのだと思っています。

飯地小の子どもたちも、飯地の素敵な風土に育てられ、よりよく成長しています。この2学期「ふるさと教育」として、飯地の歴史や文化等を学ぶことに力を入れて取り組むことによって、子どもたちが、ふるさと飯地を誇りに思っていく土台を作っていきたいと考えます。そうした学習において、保護者・家族の皆さんはもとより、地域の皆さんの力をお借りすることがたくさんあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。また、こども園小学校合同運動会(10/3)・町民運動会(10/18)・いいじっ子発表会(11/21)…において、子どもたちの成長した姿を見ていただくことによって、皆さんにたくさんの元気を与えられたらと思っています。全家庭に案内を出させていただきます。一人でも多くの方々にご来場いただけますことを心より願っております。

OPTA親子ふれあい活動 7月25日



夏休みの暑い中、今年も親子ふれあい活動として、ペットボトルロケット大会、親子水泳を行いました。昨年からはじめたペットボトルロケットは、みんな要領も理解できており、各チーム親子で協力してできました。最高記録はおよそ90m、夏の青空に気持ちよく飛んでいきました。噴射する水に濡れながらも、みんな笑顔がいっぱいでした。

新しい企画、親子水泳ではお父さんたちが大活躍。浮き輪やビーチボールなどで遊んだり、お父さんに投げ飛ばしてもらったり、楽しいひとときを過ごしました。(お父さんたちは少し疲れた様子もうかがえました。)

OPTA環境整備作業 8月23日



残暑厳しい折、4年生以上の児童、保護者、各地区代表者の皆さんにより、PTA環境整備作業を実施させていただきました。今年、草刈り、窓ふき、ワックスがけ、倉庫整頓、グラウンド整地の作業でした。どの作業も、人手があつてこそできる内容でした。時間いっぱいそれぞれに丁寧な作業をしていただき、美しく整った環境のもと、2学期を始めることができました。

貴重な休日の時間、保護者、各地区代表者

の皆様、本当にありがとうございました。

○陶芸教室 8月28日



保母先生の指導で、各学年に応じたテーマで作品づくりに集中しました。1,2年生「元気ななさかな」3,4年生「生きものタワー」5,6年生「三色の立体絵画」。それぞれが工夫を凝らして、自分の思いを表現しようとがんばりました。恵那市子ども展や飯地高原文化まつりなどで披露していく予定です。

○「読書の秋」学校図書の利用を!

猛暑日が続いた今年の夏も終わり、秋の風が心地よくなってきました。TVやゲームなどをひかえて、読書の時間が各家庭でもてるとうい季節です。飯地小学校の子供たちは、学校図書をよく借りていきます。「よく本を読んでいるね。」という肯定的な評価や、「どんな本を読んでいるの?お母さんにも少し読ませて。」など関心を示して刺激することが、一層の読書欲を高めることになるかもしれません。

※1学期に30冊以上借りた子供の数

- 1,2年生=5名
- 3,4年生=6名
- 5,6年生=5名

上記のように、半分以上の児童が1学期の72日間で30冊以上を借りていました。2学期もたくさん利用を期待しています。

行事予定

<8月>
8/31~9/3 校内夏休み作品展
(9時~18時、飯地小学校体育館にて)

<9月>
1日(火)命を守る訓練
7日(月)一輪車教室
9日(水)4校交流会6年生(恵那北中)

<10月>
3日(土)合同運動会
5日(月)振替休業日



◇表彰のお知らせ(敬称略) (学年)

☆おめでとうございます。
平成27年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」

<入選> 2年男子